

## 枚方市土砂埋立て等の規制の概要（案）

## 1 背景

平成 26 年 2 月、大阪府域の残土処分場で崩落事故が発生し、地域住民に多大な影響を及ぼしました。全国的にも建設工事に伴い発生する土砂の一部が山間部に運ばれ、埋立て等により処分されており、なかには無秩序に積上げられている実態があります。

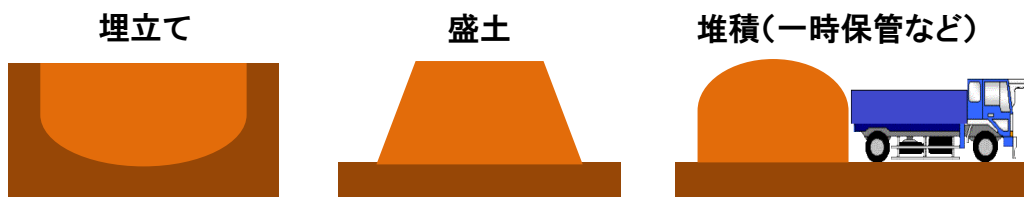
無秩序な土砂埋立て等の行為は、土砂崩落等の災害発生の他、搬入される土砂の土壌汚染・水質汚濁など、残土処分場の周辺住民等が生活環境への影響を不安に感じることがあることから、大阪府は、3,000 m<sup>3</sup>以上の土地の土砂埋立て等の行為を規制する大阪府土砂埋立て等の規制に関する条例（以下「大阪府条例」という。）を制定し、平成 27 年 7 月 1 日から施行しました。

しかしながら、大阪府域において平成 28 年 9 月に、斜面頂上部で行われていた 3,000 m<sup>3</sup>未満の土砂堆積場で堆積した土砂の流出及び河川白濁事故が発生しており、3,000 m<sup>3</sup>未満の土砂埋立て等についても規制を検討する必要があります。

## 2 土砂埋立て等とは

農地や宅地の造成工事で行う盛土、建設発生土の残土処分のための山間部の谷地の埋立て、ストックヤードでの一時保管など、土砂をたい積する行為全般を土砂埋立て等といいます。

※土砂とは、建設工事などにより発生した土、砂、礫、砂利及びこれらが集まったもの



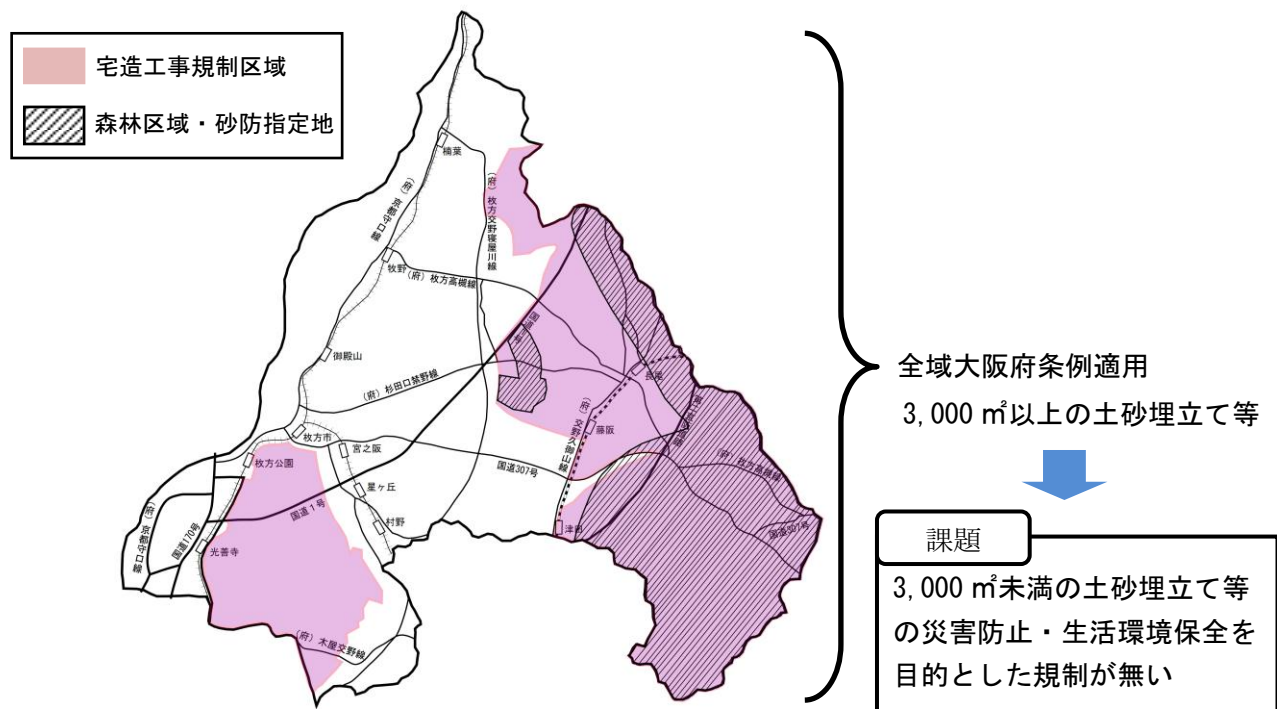
## 3 土砂埋立て等に関する現状について

## (1) 既存法令等による規制

大阪府条例により府下全域において 3,000 m<sup>3</sup>以上の土砂埋立て等について災害防止及び生活環境の保全を目的とした規制がなされています。

しかし、3,000 m<sup>3</sup>未満の土砂埋立て等については、森林法等の開発行為等に制限を課す法令の適用される区域であれば、災害防止等の観点から一定の規制がなされていますが、法令の適応区域外については未規制となっています。

法令等	規制内容	規制目的
森林法	森林区域における開発行為に対する許可（1 ha 以下は届出制）	森林の有する災害・水害の防止、水源のかん養等の機能に支障が及ぼさないよう行為を規制
砂防法	砂防指定地における開発行為に対する許可	治水・砂防のため支障を及ぼさないよう行為を規制
宅造法	宅造工事規制区域内における宅造工事に対する許可	宅地造成に関する工事による災害を防止するため行為を規制
大阪府条例	府域全域における土砂埋立て等に対する許可	土砂埋立て等の適正化を図り、災害防止及び生活環境の保全に資するため行為を規制



## (2) 大阪府条例の規制内容

大阪府域の 3,000 m<sup>2</sup>以上の土砂埋立て等については、その行為による災害防止及び生活環境の保全を主目的とした規制指導が行われています。

大阪府条例の概要
<ul style="list-style-type: none"> <li>●許可制（埋立て等の区域面積 3,000 m<sup>2</sup>以上、最大 3 年）</li> <li>●住民説明会の開催を義務付け</li> <li>●厳格な技術基準（地盤調査、法面勾配、擁壁、排水施設、沈砂池 他）</li> <li>●排水の定期的な水質検査を義務付け</li> <li>●土砂の発生場所、汚染のおそれがないことの確認・報告を義務付け</li> <li>●土砂搬入量の管理台帳の作成、報告を義務付け</li> <li>●行政による立入検査</li> <li>●人の生命、身体、財産を害するおそれがある場合、土砂搬入禁止区域に指定</li> <li>●土地所有者による施工状況確認</li> <li>●罰則 2 年以下の懲役又は 100 万円以下の罰金</li> </ul>

## (3) 他市町村の土砂埋立て等の規制条例制定状況について

大阪府条例制定前に 5 市町、大阪府条例制定後に 6 市町村の合計 11 市町が土砂埋立て等を許可制とする条例を制定しています。（参考資料 2-1）

大阪府条例制定後に条例制定 6 市町については、大阪府条例の規制対象規模である 3,000 m<sup>2</sup>を下回る土砂埋立て等行為を規制対象に、大阪府条例と同様の規制内容の条例を制定しています。

大阪府条例制定前に条例制定市町についても、大阪府域において統一的な規制とするため、大阪府条例と同様の規制内容となるよう順次、条例改正を目指しています。

## 4 本市における課題・規制の方向性について

### (1) 課題

平成 26 年 2 月に発生しました豊能町の残土処分場における崩落事故により、適正な残土処分を行うためのルールが必要とされ、大阪府において、災害の防止、生活環境の保全を目的とした大阪府条例が、平成 27 年 7 月 1 日に施行されました。

この条例では、本市を含む府内全域で行われる、3,000 m<sup>3</sup>以上の土砂埋立て等の行為を規制対象としていますが、本市においては、東部地域等において、大阪府条例の対象とならない中小規模の残土処分行為によって、崩落事故等も懸念されます。

### (2) 規制の方向性について

大阪府条例の規制対象未満である 3,000 m<sup>3</sup>未満の土砂埋立て等を規制する（仮称）枚方市土砂埋立て等の規制に関する条例の制定を目指します。

## 5 規制内容について

### (1) 目的、責務等

#### ① 規制の目的

枚方市の規制の考え方	方向性
土砂埋立て等について必要な規制を定めることにより、土砂埋立て等の適正化を図り、もって災害の防止及び生活環境の保全に資することを目的とする。	大阪府と同等

#### ② 定義

各主体	枚方市の規制の考え方	方向性
土砂	建設工事などにより発生した土、砂、礫及びこれらが集まったものとする。	大阪府と同等
土砂埋立て等	土砂による土地の埋立て、盛土その他の土地への土砂のたい積を行う行為とする。	大阪府と同等
埋立て等区域	土砂埋立て等を行う土地の区域とする。	大阪府と同等
土地所有者	その所有する土地において不適正な土砂埋立て等が行われることのないよう当該土地の適正な管理に努めなければならないこととする。	大阪府と同等

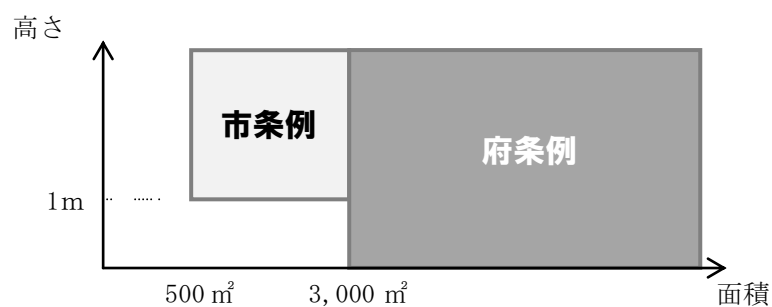
### ③各主体の責務

各主体	枚方市の規制の考え方	方向性
市	不適正な土砂埋立て等が行われることのないよう必要な施策を推進するものとする。	大阪府と同等
土砂埋立て等を行う者	<p>周辺住民の理解を得るよう努めるとともに、災害の防止及び生活環境の保全のために必要な措置を講ずる責務を有することとする。</p> <p>また、当該埋立て等に伴う苦情又は紛争が生じたときは、誠意をもってその解決にあたることとする</p>	大阪府と同等
土砂を発生させる者	建設工事に伴う土砂の発生を抑制し、発生させた土砂の有効な利用の促進に努めるとともに、発生させた土砂により不適正な土砂埋立て等が行われることのないよう適正な土砂の処理に努めなければならないこととする。	大阪府と同等
土地所有者	その所有する土地において不適正な土砂埋立て等が行われることのないよう当該土地の適正な管理に努めなければならないこととする。	大阪府と同等

## (2) 土砂埋立て等の許可等

### ①許可対象規模の土砂埋立て等

枚方市の規制の考え方	方向性
面積 500 m <sup>2</sup> 以上 3,000 m <sup>2</sup> 未満 かつ高さ 1 m以上	<p>○面積要件下限の設定 規制の目的及び以下の法令との整合性により設定 (宅地造成等規制法) 宅地造成に伴うがけ崩れや土砂の流出防止を目的とし、500 m<sup>2</sup>を超える造成は許可が必要 (都市計画法) 都市の健全な発展と秩序ある整備を目的とし、500 m<sup>2</sup>以上の開発行為は許可が必要</p> <p>○大阪府条例に無い高さ要件の設定 宅地造成等規制法を参考に設定 (宅地造成等規制法) がけ崩れや土砂の流出防止を目的とし、盛土で1 mを超えるがけが生じる造成は許可が必要</p>



大阪府条例と市条例の規制対象

## ②許可対象規模の土砂埋立て等を行う者の義務・手続き

手続き	枚方市の規制の考え方	方向性
申請前	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市との事前協議</li> <li>○土地所有者の同意</li> <li>○周辺住民への周知（住民説明会）</li> </ul>	大阪府と同等
許可申請 (許可基準)	<p>申請は、埋立て等の目的及び内容、面積、搬入計画、災害防止の措置等を記した申請書にあわせ、土地所有者の同意書や住民説明会の開催結果等の添付が必要とする。</p> <p>（許可基準）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○欠格要件（暴力団員等）に該当しないこと</li> <li>○土砂埋立て等を的確に、かつ継続して行うに足る資力を有すること</li> <li>○技術基準に適合すること</li> </ul>	大阪府と同等
土砂搬入前	<ul style="list-style-type: none"> <li>○許可内容・条件を土地所有者に通知</li> <li>○着手の届出</li> <li>○土砂の発生場所、汚染のおそれのないことの確認・報告</li> </ul>	大阪府と同等
土砂搬入中	<ul style="list-style-type: none"> <li>○土砂管理台帳の作成</li> <li>○土砂の量の報告</li> <li>○標識の提示、境界標の設置</li> <li>○関係書類等の閲覧・保存</li> </ul>	<p>大阪府条例の規定を一部規定しないこととする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○管理事務所の設置 3,000 m<sup>2</sup>未満という規模を鑑み、過度な規制とならないように不要とした</li> <li>○排水の水質検査 搬入される土砂については搬入前に汚染のおそれのないことを確認しており、さらに水質検査の義務を課すことは 3,000 m<sup>2</sup>未満という規模も鑑み、過剰と判断し、不要とした</li> </ul>
完了時	<ul style="list-style-type: none"> <li>○完了の届出</li> </ul>	大阪府と同等

## ③許可内容の変更等

事項	枚方市の規制の考え方	方向性
許可の内容の変更	事前に許可を得ることとする。	大阪府と同等
廃止、休止、再開	遅滞無く届出することとする。	大阪府と同等
譲受け（地位承継）	市長の承認を受けることとする。	大阪府と同等

## ④命令・許可の取消し

枚方市の規制の考え方	方向性
許可を有する者等に対して、災害を防止するため緊急の必要があると認めるときなどに、必要な措置を命じたり、許可を取り消すことができることとする。	大阪府と同等

### (3) 土地所有者の義務等

#### ①義務

枚方市の規制の考え方	方向性
○土砂埋立て等が行われている間、毎月 1 回以上、施工状況を確認する。 ○不適正な土砂埋立て等が行われていることを知ったときは、直ちに、許可を受けた者に中止又は現状回復その他の必要な措置を講ずることを求めるとともに速やかに、その旨を市長に報告する。	大阪府と同等

#### ②勧告・命令

枚方市の規制の考え方	方向性
許可を受けた者が市長からの命令に従わず、土地所有者が義務を怠ったときは、土地所有者に必要な措置を講ずるよう勧告・命令できることとする。	大阪府と同等

### (4) 報告徴収、立入検査、公表等

事項	枚方市の規制の考え方	方向性
報告徴収	施行に必要な限度において、土砂埋立て等を行う者及び土地所有者に対して、報告を求めることができることとする。	大阪府と同等
立入検査	土砂埋立て等を行う者に対して、特定した職員に事務所、事業場などその業務を行う場所に立ち入り、帳簿、書類、その他の物件を検査、又は質問させることができることとする。	大阪府と同等
公表	命令をした場合、氏名又は名称、命令の内容等を公表できることとする。	大阪府と同等
土砂搬入禁止区域	大阪府条例の土砂搬入禁止区域の規定は設けない。	土砂埋立て者等に対する搬入停止・措置命令で対応する。

### (5) 罰則

枚方市の規制の考え方	方向性
○無許可、命令違反など：2 年以下の懲役又は 100 万円以下の罰金 ○土地所有者に対する命令違反：6 月以下の懲役又は 50 万円以下の罰金 ○虚偽報告など：50 万円以下の罰金 ○届出義務違反など：30 万円以下の罰金	大阪府と同等